



しあわせ信州

資料2

人生を豊かにする創造的な「学び」 と 図書館の役割

長野県教育委員会事務局



「学び」を広くとらえる

ここでいう「学び」とは

少子高齢・本格的な人口減少／AIなどの技術革新・・・

社会環境の大きな変化に対応しながら、よりよく生きるため、一人ひとりが課題に気づき、主体的に考え、行動すること。

————— これを広く「学び」ととらえる

「しあわせ信州創造プラン2.0」

チャレンジプロジェクト1 人生を豊かにする創造的な「学び」の基盤づくりプロジェクト

(最初の仮説) 「学び」はソーシャルキャピタル(※)である

※ソーシャルキャピタルとは

社会的共通資本。社会や地域における人々の信頼関係や結びつきを表す概念。

ネットワーク、規範、信頼など社会に備わる特徴で、社会の活力や効率の向上につながるもの。

「学び」を個人の内部に閉ざされたものでなく、社会で共有化されたものとして拡大すれば、個人の生き方が豊かになるだけでなく、地域や社会の活力が向上する。

図書館の役割は大きい

たとえば、「人生100年時代への対応」



しあわせ信州

個人は？

100年生きるなら・・・

- 70代以降も現役で活躍したい
⇒ 起業、スキル開発、資格取得、
自然ガイド・歴史ガイドなど自らの知識を活かした活動 など

地域社会は？

若者がいない、集落の自治機能が低下している中で・・・

- 集落を活性化したい
- 遊休農地を何とかしたい
- 地場産業を振興したい など

そのとき図書館は・・・

—こんな可能性を持っている—

個人の学びを充実させ、社会で共有化されたものとして拡大させていくために、図書館にあるデータベースや情報、資源が役立つ。

図書館を活用して創造的な「学び」を



しあわせ信州

県立長野図書館では

<図書館を訪れた人に>

3階 信州・学び創造ラボ

- 多様な人とつながり、学び合い、その成果をアウトプットする「共知・共創」の場
 - ワークショップなど、人々の活動が効果的にできるよう図書館職員が支援（ファシリテーション）
 - アイデアを可視化（ものづくりラボ）

2階 一般図書室、メディアスクランブルなど

- 印刷物としての情報
一般図書・白書・年鑑・世論調査・法規類・辞典類・DVD・郷土資料・県内住宅地図
- データベース
商用データベース（マーケティング情報「市場情報・評価ナビミーナ」・農業情報「ルーラル電子図書館」・法律、判例「法情報総合データベース」・信濃毎日新聞データベース等新聞記事・・・）など

<ネット上で>

「信州・知の入り口ポータル」（※2020年3月導入予定）

- 信州に関する様々な情報を一元的に引き出すことができる情報検索ツール（県機関（図書館・歴史館・美術館等）が所蔵する蔵書、図録、県内大学の論文 など）



こんな情報を得ることができる - テーマ別にみると -

【 起業したい 】

- ・ 会社設立に関する図書
- ・ マーケティング情報（商用データベース）
- ・ 人口動態統計
- ・ 地域活性化ソーシャル地図サービス など

【 集落を活性化したい 】

- ・ 人口動態統計
- ・ 市区町村別生命表
- ・ 集落活性化モデル事業（事例集）
- ・ 集落实態調査
- ・ 地域活性化ソーシャル地図サービス など

【 遊休農地を何とかしたい 】

- ・ 農林業センサス
- ・ 農地活用の知識
- ・ 貸付希望農地情報
- ・ 自治体による遊休農地対策、活用支援策
- ・ 遊休農地対策データベース
- ・ 全国農地ナビ など

【 地場産業を振興したい 】

- ・ 現代地場産業論
- ・ 地方小都市の地場産業戦略
- ・ 地場産業の今日的経済課題
- ・ 全国地場産業振興センター一覧 など

信州・学び創造ラボで
ワークショップも実施

各図書館に共通して



しあわせ信州

図書館にはいろいろな情報が集まる・・・

- ・ 統計データ
- ・ 全国の先進的取組事例
- ・ 同様の課題解決のための活動をしているNPO法人情報
- ・ 他図書館所蔵の資料←取り寄せ
- ・ 行政や専門機関の窓口情報
- ・ 法律関係データベース 等



人生を豊かにし、地域や社会の課題解決にもつながる
創造的な「学び」を支援

図書館が未来を創る「学び」の「核」に

そこで、新しい図書館のあり方を市町村と県で一緒に考えたい